

平成30年度教育講演会(みどり市)

## 気になる子どもたちへの支援と学級づくり

「気になる子」が笑顔になるには、温かな学級づくり・教室環境づくり・保護者との関係づくり!

名城大学 曾山和彦

2018.8.23

私の実践&研究の現在地

## よりよい学級づくりがすべての教育課題を解決する!

- 「学力の秋田!」(学習指導)
- 「秋田わか杉っ子学びの十ヶ条」(生徒指導)

秋田県教委指導主事・管理主事として在職していたため、学校現場の状況はよくわかります

- 「気になる子が溶けこむ授業」(特別支援教育)

「クローズアップ現代」にて紹介されたA小、その実践を継ぐB小の両校にかかわり、成果を目の当たりにしています

子どもが笑顔になる学級は、**保護者**もまた笑顔に!

自尊感情&ソーシャルスキルが今どきの子どもを育てる重要ワード

## 学級づくりの理論

~I thinkの前には理論が必要(國分)~

- 「居場所」の2条件(國分、河村)
  - ・「ルール」と「ふれあい(リレーション)」
- A. マズローの階層説が「居場所」の理論ベース

だから、まずはルールなのです!

「話を聴く」というルール&スキル育成は?

## ルールづくりは「2本のアンテナ」感知&対応

- を見逃さないアンテナによる感知&対応
  - ・対決 メッセージ;
  - ・対決 メッセージ;
  - ・「 」;
- を見逃さないアンテナによる感知&対応
  - ・肯定 メッセージ;
  - ・肯定 メッセージ;
  - ・

年齢、発達段階、障害特性への留意が必要!

伝わる言葉とは?

## 年齢・発達段階への配慮とは

- 「注意・指示&褒め言葉」が効く・効かない境は?
  - 10歳or思春期
- 「子どもは褒めて育てる」…大ウソ!?
  - 「境」と「落とし穴」

「大揺れの船(思春期)」から、子どもが海に投げ出された時、泳いで行く・浮き輪を投げる等、助けられる大人に!

知識・理論・技法 例: 親業 アドラー心理学

「ありがとう」は「私」の気持ちを伝える最強・最高・最「幸」な言葉

合理的配慮策定に向け教師には、教育相談・カウンセリング理論・技法も今や不可欠

## 障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(障害者差別解消法)

- 差別的取扱いの禁止(法定義務)
- 合理的配慮不提供の禁止(国・地方公共団体等は法定義務)

基礎的環境整備のもとに

2016.4月施行(2013.6月成立)  
特に、学校生活の様々な場面における「合理的配慮」に関する校内整備が必要。保護者の声に応えるために...

「推進」の要は特別支援教育コーディネーター。管理職との「タッグ」を組んで!

## ASDに対する「理にかなう」支援

よりよい学級・授業づくりに向け合理的配慮を必要とする子どもが増えている

- 視覚情報の活用 ← フォトグラフィックメモリー
- 一度にひとつ ← 短期記憶の弱さ
- 予定の伝達 ← 見通しのもちにくさ
- 肯定的表現 ← 苦手な禁止、注意
- 文化に寄り添う
  - ◇ 感覚の過敏性 (例) 触覚、聴覚、視覚、嗅覚、味覚等
  - ◇ 字義性 (例) 真っ直ぐ家に帰るのよ → あそこの角を曲がらないと帰れないよう～

「文化に寄り添う」以外は、**ユニバーサルな支援**でもあり！

## ふれあいづくりは「縦系」と「横系」を織り上げる

- 縦系；教師と子どもを結ぶ系
- 横系；子ども同士を結ぶ系

私の故郷はかつて「西の西陣・東の桐生」と言われた織物の街。母は元「機織り」母の話と学級づくりが全く同じ！

皆さんの学級の「縦系＆横系」の状態は？

## 教師と子どもの「縦系」を織るワザ

主に自尊感情へのアプローチ

- 全ての子どもに声かけという「ボール」を投げる
 

気になる子は「褒められ、叱られ」、「ボール」を「グローブ」で多く受けている。周りの子は？ 気になる子には**学校全体で「ボール」を投げよう！**

Q-U実施の意義
- 子どもの「長所」や「好き・得意なこと」等を使い、**褒める・勇気づける・認める**

「気になる子」の長所を見つけられるのが「プロ」

## 子ども同士の「横系」を織るワザ

主にソーシャルスキルへのアプローチ

- 短時間&ゲーム感覚で楽しめるグループアプローチを活用する

ふれあいづくりの「**花火を打ち上げる**」&「**火を灯し続ける**」

最強打ち上げ花火「アドジャン」

学校生活の様々な場面でスキルの強化&般化

秀逸！依佐美中(愛知)実践 「王道Ⅱ」参照

子どもは遊び。でも、私たち(教師)は遊んでいない

## ソーシャルスキル・トレーニング(SST; social skill training); 「行動」の教育

- SSTの骨子
 

してみせて、言って聞かせて、させてみて ほめてやらねば 人は動かじ (山本五十六)

<基本展開>

  1. インストラクション(言語指示)
  2. モデリング(示範)
  3. リハーサル(実行)
  4. フィードバック(評価)

演習; アドジャン

ねらい; 挨拶、話の仕方、話の聴き方(傾き、視線、表情等)

## 構成的グループ・エンカウンター(SGE; structured group encounter); 「感情」の教育

SGEの2本柱; エクササイズ&シェアリング

- ・エクササイズのやりっ放しにせず、「〇〇に気づいた、〇〇を感じた」等、個々の気づきをうながすシェアリングがとても大切

演習; アドジャン

ねらい; 自他理解

## ソーシャルスキルとは よりよい人付き合いの「型」

まずは「型」から



- 「型の中に見出す違いが個性になる」(松平)

技術・コツ・テクニックを身につけるには、「型」を習得することから始まる。私の卓球も合気道もスピーチも全ては「型の教育」。ソーシャルスキルとは「人とかかわる技術・コツ」のこと。例えば、挨拶やうなずきというスキルもまずは「型」を教える。ある程度、「型」が身に付く中で、「元気な挨拶」「しっとりとした挨拶」などの違いが、その子らしい「個性」として見えてくる。

行動理論の「人間観」;「人は白紙(タブラ・ラサ)」

13

## 教室環境づくり

黒板周りをスッキリ！  
その理由は？



ADHD、ASDの子どもが在籍する学級では、黒板周りをスッキリさせることが「王道」。それはなぜか？

「**現象**」が起こらないように。健全な人はパーティーのような会話が飛び交う中でも、必要情報を聴き取れる( )。しかし、発達障害児はその注意が難しい。

黒板周りをスッキリ！ → ユニバーサルでもあり

14

## 保護者の声から 見出す関係づくりのヒント

- 先生は、私の話を否定することなく、いつも真剣に聴いてくださった。それが何よりもうれしかった(自閉症児の母) → **傾聴**
- 構えずに話を聴いてほしい。一緒に考えましょうと言ってほしい。そうすれば先生方を信頼できる(アスペルガー児の母) → **エンプティスクリーン**

逆転移に注意！



文溪堂「hito\*yume」2013年Vol. 15に支援のヒントが満載！

15

## 悩める保護者との 向き合い方

保護者の背中を  
ひと押しするために



悩める保護者を元気にするには？

- ・「あの人が頷くだけで出る勇気」
- ・「一緒に考えていきましょう」と伝える

16

## まとめ ～温かな学級づくりのために～

- 軌跡が奇跡を生み輝跡となる
- 一つだけでは多すぎる(外山滋比古)
- 今見ている景色も楽しむ

また、お会いしましょう！



17

## 連絡先

～Mail; [kazu3623@hotmail.com](mailto:kazu3623@hotmail.com)～

- 実践上の悩みがあればメールを！
- HP;「KAZU・和・POCKET」に情報満載！
- Blog;「Today's pocket」は毎日更新！

「ご縁」をご活用ください



18

拙著紹介

### 「オニの心」シリーズ (明治図書)



私の初単著！ 思い出の著作です！

「オニの心」は私のお気に入りのタイトル

19

拙著紹介

### 「気になる子」シリーズ (教育開発研究所)



全国各地の「仲間」と創り上げた本です！

優しい色合いの表紙も私のお気に入り

20

拙著紹介

### 「王道」シリーズ (文溪堂)



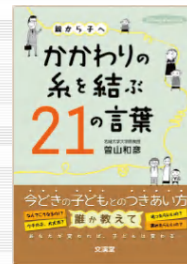
私の実践・研究の現在地をまとめました！

「王道＝正攻法の基本型」の教育を目指して

21

拙著紹介

### 親から子へ かかわりの糸を結ぶ21の言葉 (文溪堂)



今、私が一番創りたかった本・・・  
「先生方の応援者」であることに加え、「保護者の応援者」にもなりたくて書き上げた本です！

このタイトルで多くのPTA講演もお受けしています！

私の応援メッセージが届きますように

22